

平成23年度

第1回 三次市地域公共交通会議資料

平成23年6月27日

三次市地域公共交通会議



もくじ

1 報告事項

- (1) 三次市地域公共交通会議委員の交代について
- (2) 平成 2 2 年度三次市地域公共交通会議収支決算報告について (監査報告)
- (3) 生活交通アセスメント指針の修正について
- (4) 市街地循環バス「くるるん」の利用状況について
- (5) 高齢者運転免許自主返納の支援について (経過報告)

2 協議事項

- (1) 平成 2 3 年度三次市地域公共交通連携計画事業 (案) について
 - ア . 平成 2 3 年度計画事業スケジュール
 - イ . 平成 2 3 年度三次市地域公共交通会議歳入歳出補正予算
- (2) 平成 2 3 年度 ~ 2 5 年度生活交通ネットワーク計画 (案) について
 - ア . 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金申請書
- (3) 平成 2 3 年度連携計画事業調査等業務委託 (案) について
 - ア . 業務仕様及び委託方法
- (4) その他
 - ア . 世羅町運営有償運送の三次市への乗り入れについて (協議依頼)
 - イ . 平成 2 3 年度地域公共交通活性化・再生総合事業補助金事業者の代表者変更届出書

3 その他

- (1) 鉄軌道に関する取り組みについて
 - ア . 芸備線対策協議会 , 三江線活性化協議会の取り組み
- (2) その他

1 報告事項

(1) 三次市地域公共交通会議委員の交代について

関係機関の人事異動等に伴い次のとおり委員の交代がありました。

三次市地域公共交通会議委員名簿

(敬称略)

構成区分	委 員		
(1)三次市	三次市	副市長	高岡 雅樹(交代)
	三次市地域振興部	部 長	藤井 啓介(交代)
(2)一般旅客自動車運送事業者	備北交通株式会社	営業部長	實兼 利光
	有限会社甲奴タクシー	代表取締役	明賀 豊(交代)
	有限会社三良坂タクシー	代表取締役	國定 繁幸
(3)一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体	私鉄中国地方労働組合備北交通支部 書記長		土井 弘文
(4)住民又は利用者の代表		日下町	武内 一登
		布野町	中村 義和
		甲奴町	山田加代子
	三次商工会議所	総務課長	竹本 勇夫
	三次広域商工会	事務局長	湯藤 浩康
	三次市社会福祉協議会	事務局長	三上 勝明
(5)国土交通省中国運輸局広島運輸局支局長又はその指名する者	中国運輸局広島運輸支局 首席運輸企画専門官		八澤 昭二
(6)広島県地域政策局長又はその指名する者	広島県地域政策局過疎・地域振興課 課 長		増田 茂伸(交代)
(7)道路管理者	三次市建設部	部 長	花本 英蔵(交代)
(8)広島県警三次警察署長又はその指名する者	広島県三次警察署	交通課長	三原 隆之
(9)学識経験者その他の交通会議が必要と認める者	米子工業高等専門学校	講 師	加藤 博和

オブザーバー：西日本旅客鉄道株式会社広島支社企画課 主査 河村新治

(2) 平成22年度 三次市地域公共交通会議収支決算報告について (監査報告)

平成22年度決算は次のとおりです。(平成22年度予算額は補正後の金額となっています。)

【歳入の部】

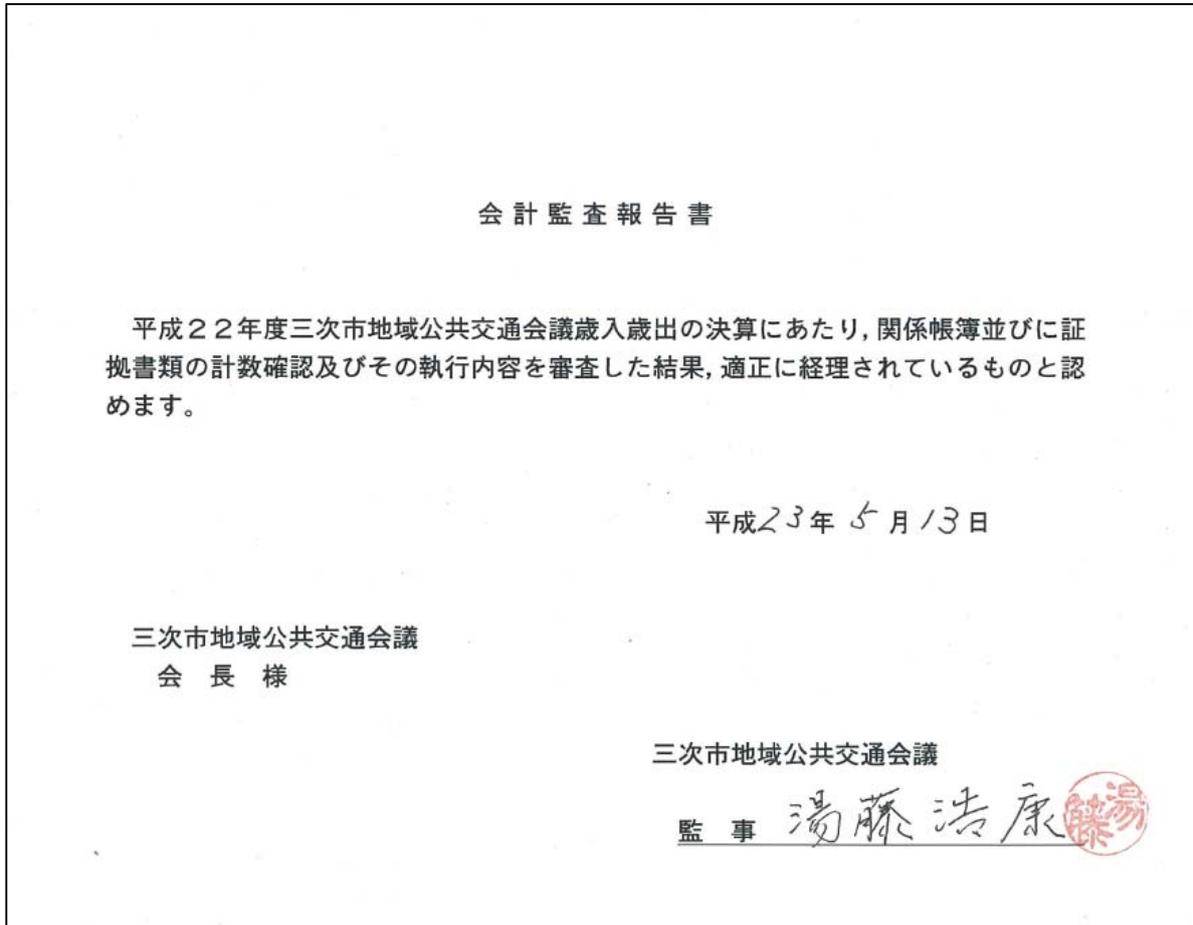
平成22年度予算額	決算額	差引	説明
1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 2,002,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 4,170,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 2,168,000	・受託料を費目換え
2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 6,443,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 6,443,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 0	・地域公共交通活性化・再生総合事業補助金
3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 2,908,000	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 0	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 2,908,000	・負担金に費目換え
4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 207,834	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 207,834	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 0	
5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 166	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 129	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 37	
11,561,000	10,820,963	740,037	

【歳出の部】

平成22年度予算額	決算額	差引	説明
1. 運営費 580,000	1. 運営費 439,570	1. 運営費 140,430	
1. 会議費 1. 会議費 530,000	1. 会議費 1. 会議費 411,634	1. 会議費 1. 会議費 118,366	・交通会議4回分委員報酬等 ・市街地循環バス検討委員会
2. 事務費 1. 事務費 50,000	2. 事務費 1. 事務費 27,936	2. 事務費 1. 事務費 22,064	・源泉徴収納付金 ・振込手数料等
2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 8,636,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 6,640,836	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 1,995,164	・評価等調査業務委託 5,816,000 ・市民バス再編経費 627,270 ・有償運送運転者講習 110,000 ・市街地循環バス関連 87,566
3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 2,335,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 3,237,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 902,000	・実証運行委託 3,237,000 (市街地循環便, バス停設置)
4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 10,000	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 9,200	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 800	・先進地土産 ・研修費
11,561,000	10,326,606	1,234,394	

歳入総額 10,820,963 円 - 歳出総額 10,326,606 円 = 次年度繰越額 494,357 円

三次市地域公共交通会議収支決算書のに基づき、監査を平成23年5月13日に受けています。



【監査報告書の写し】

(3) 生活交通アセスメント指針の修正について

平成22年度第4回交通会議（H23.3.28開催）で、協議いただいた「生活交通アセスメント」について、別紙のとおり従前の検証項目に未利用区間の確認「効率性」とトラブルの発生状況、安全運転に係る研修、社員教育等の実施状況「安全性」及び車両のバリアフリー対応などの確認「快適性」を追加しています。

この考え方をもとに、平成23年度運行状況を検証し、各路線の再編計画案を作成する計画です。

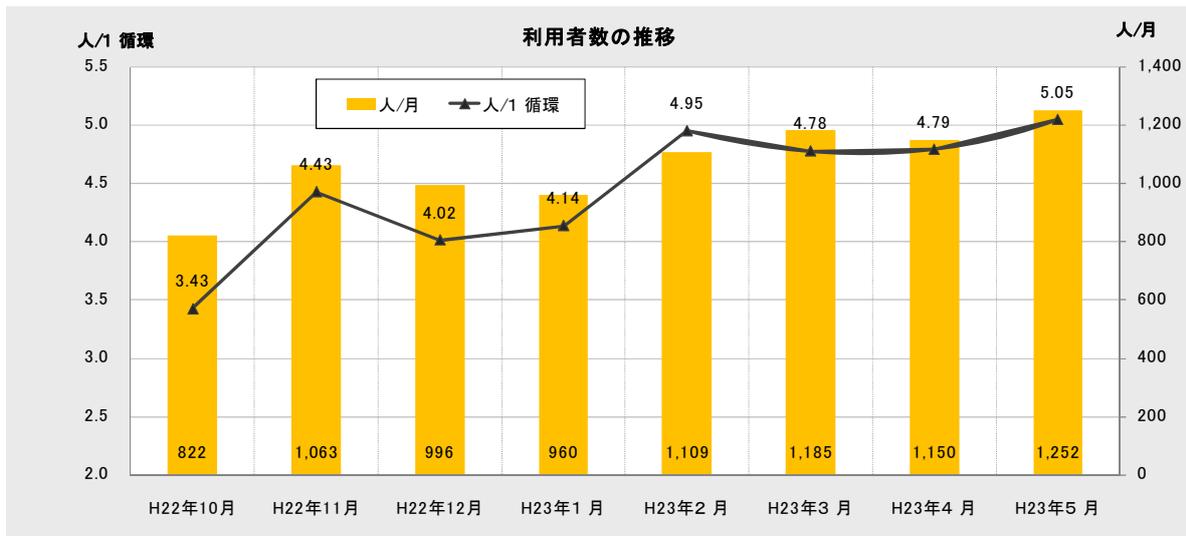
..... 別紙資料1

(4) 市街地循環バス「くるるん」の利用状況について

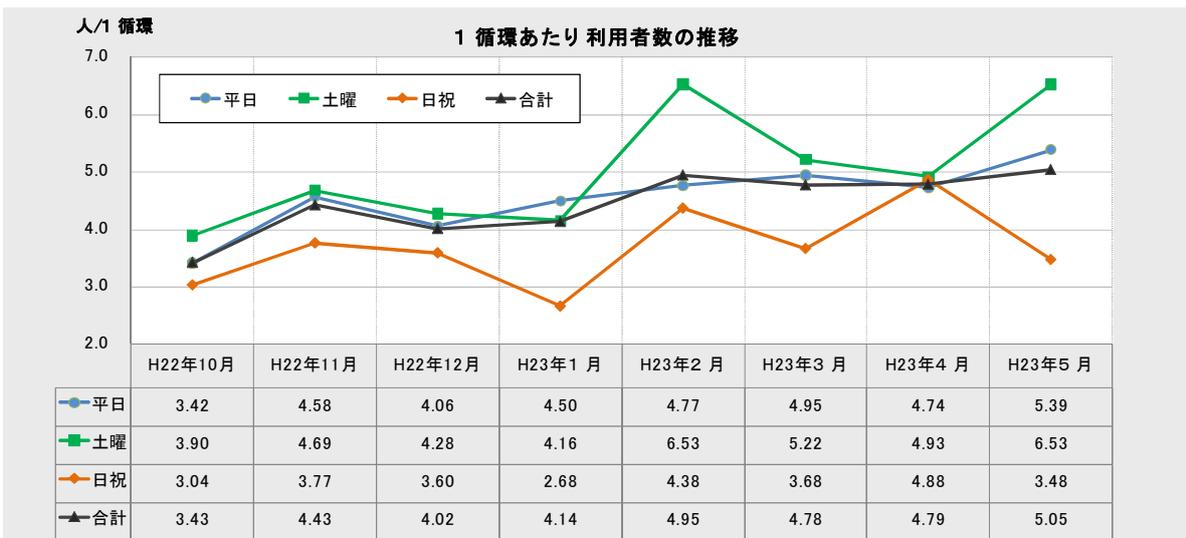


平成23年4月1日から本格運行を開始した市街地循環バス「くるるん」の利用状況は次のとおりです。

- ✓ 利用者数は増加傾向にあります。
- ✓ 月あたり利用者数は、H23年3月から3カ月連続で1,000人を越えています。
- ✓ 1循環あたり利用者数は、運行当初の平成22年10月が3.43人、平成23年5月が5.05人と約1.5倍に増えています。



- ✓ 平日・土曜の利用が多くなっています。
- ✓ 特に平成23年2月・5月は、土曜日平均が6.5人/1循環と非常に多い状況がわかります。



【お知らせ】 介護事業所デイサービスセンターさくら（三次町）が外出行事として「くるるん」を利用してくださいました。

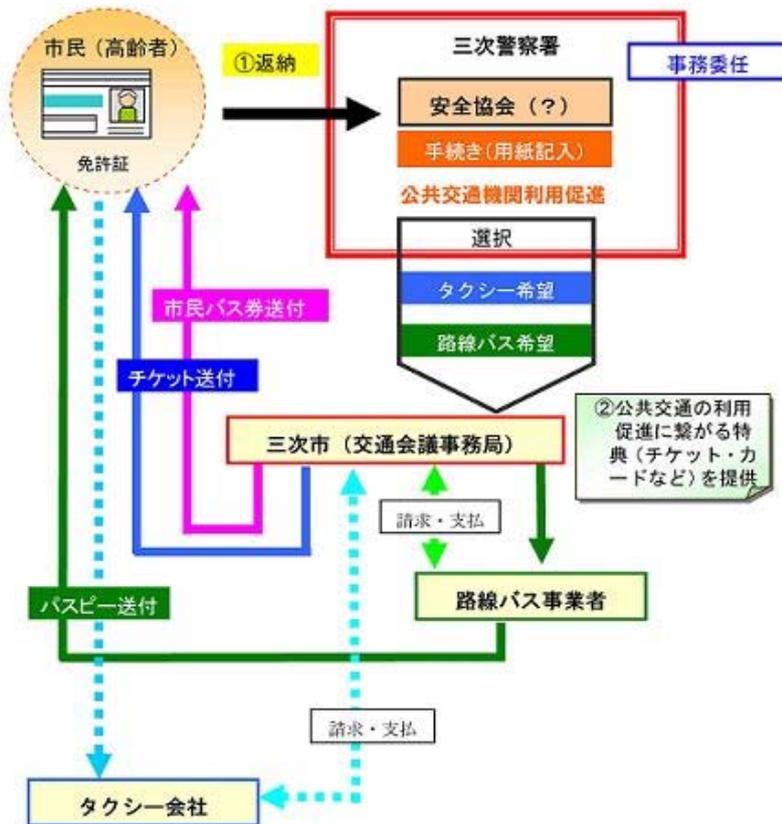
(5) 高齢者運転免許自主返納の支援について (経過報告)

本市の連携計画では、高齢者の事故対策について運転免許返納支援を掲げております。現在、運転免許返納後の公共交通利用の動機付け、利用促進のための具体的方策(手続等)について、三次警察署との協議を重ねています。



(概要案)

対象年齢：満70歳以上
 支援開始：秋の交通安全キャンペーン時期
 期間：3年間(状況次第では延長)
 その他 一人1回限り(1万円程度)



[手続きフロー：イメージ]

2 協議事項

(1) 平成23年度三次市地域公共交通連携計画事業（案）について

本市の連携計画をもとに平成22年4月1日中国自一第8-17号で認定された事業について、平成23年度実証運行等を実施します。また、事業執行に係る予算は、平成23年3月に実施した第4回三次市地域公共交通会議で協議・合意されています。

ア. 平成23年度計画事業スケジュール

事業の名称	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
□市街地循環バス再編・実証運行	・「くるるん」実証運行 ・施設整備等	・本格運行 ・利用促進	・利用促進 地域内フィーダー系統確保維持費補助金	
□三次市民バスの再編実証運行	・ダイヤ等見直し ・バリアフリー化 ・アセス案の策定	・甲奴町域デマンド化実証運行 ・アセスの策定 ・アセスの反映	・本格運行 ・アセス適用・実施 広島県生活交通体系再編支援事業補助金	
□市民タクシー制度の改善	・導入促進 (春木地区設立)	・利用スタート (春木地区稼働)	・導入促進	広島県過疎地域交通システム構築支援事業補助金
□自家用有償旅客運送の導入	・諸準備	・過疎地有償運送実証運行	・本格運行 (運行支援) 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助事業	NPO元気村さくぎ運営
□交通結節点における利用環境整備	・八次駅夜間照明 (太陽光利用) ・放置自転車撤去	・塩町駅舎清掃、 修繕		神杉駅公衆トイレ水洗化
□公共交通の利用促進策の推進	・無料体験乗車 ・塩町中学総合学習 ・通院買物マップ	・モビリティマネージメントの実施	・モビリティマネージメントの実施	
□その他		・高齢者運転免許 自主返納支援	・高齢者運転免許 自主返納支援	

それぞれの事業スケジュール及び内容について

..... [別紙資料2](#)

..... [別紙資料3](#)

..... [別紙資料4](#)

注)モビリティマネージメント

多様な交通施策を活用し、個人や組織・地域のモビリティ(移動状況)が社会にも個人にも望ましい方向へ自発的に変化することを促す取組みを指す。

イ. 平成23年度三次市地域公共交通会議歳入歳出補正予算

平成23年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金(暫定措置分)の目安額が示されましたので、その内容に伴って下記のとおり補正します。

【歳入】

平成23年度当初予算額	補正額(案)	補正後予算額(案)	説明(千円)
1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 11,771,000	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 0	1. 負担金 1. 負担金 1. 負担金 11,771,000	・三次市負担金
2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 7,604,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 602,000	2. 補助金 1. 補助金 1. 補助金 7,002,000	・過疎地有償運送実証 186 ・市民バス再編実証 1,128 ・利用促進経費 712
3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業 0	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 0	3. 受託料 1. 受託料 1. 調査業務 0	
4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 492,305	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 2,052	4. 繰越金 1. 繰越金 1. 繰越金 494,357	・前年度繰越金確定
5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 695	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 52	5. 諸収入 1. 諸収入 1. 雑入 643	・利息収入等
19,868,000	600,000	19,268,000	

【歳出】

平成23年度当初予算額	補正額(案)	補正後予算額(案)	説明(千円)
1. 運営費 700,000	1. 運営費 0	1. 運営費 700,000	
1. 会議費 1. 会議費 650,000	1. 会議費 1. 会議費 0	1. 会議費 1. 会議費 650,000	・委員報酬等
2. 事務費 1. 事務費 50,000	2. 事務費 1. 事務費 0	2. 事務費 1. 事務費 50,000	・源泉徴収納金 ・振込手数料
2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 16,270,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 2,011,000	2. 事業費 1. 事業費 1. 事業費 14,259,000	・過疎地有償実証 1,322 ・利用促進等業務委託料 11 ・市民タクシー導入経費 0 ・高齢者免許返納 0 ・路線バス再編補助金 0 ・駅舎等利用環境整備等 0 ・生活交通ネットワーク経費 700

3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 2,662,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 1,411,000	3. 繰出金 1. 繰出金 1. 繰出金 4,073,000	・過疎地有償運送実証 2,539 ・市民バス再編実証 1,128
4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 236,000	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 0	4. 予備費 1. 予備費 1. 予備費 236,000	
19,868,000	600,000	19,268,000	

(2) 平成23年度～25年度生活交通ネットワーク計画(案)について

今年度から地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱が新たに定められたことにより、本市の「生活交通ネットワーク計画」を策定し、提出する必要があります。

4月1日から本格運行した市街地循環バス「くるるん」、次年度本格運行を予定している作木町過疎地有償運送について事業申請し、運行に係る財政的支援を受ける予定です。

ア. 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金申請書

.....別紙資料5

(概算申請額)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市街地循環バス	943千円(6ヶ月)	1,447千円(通年)	1,322千円(通年)
過疎地有償運送		70千円(6ヶ月)	141千円(通年)

(6ヶ月)は、4月1日～9月30日が補助対象となります。

(3) 平成23年度連携計画事業調査等業務委託(案)について

計画事業の実施に伴い実証運行等導入支援、運営及び評価・検証の業務を委託します。

ア. 業務仕様及び委託方法

名称	内容
調査計画等準備	
市街地循環バスの利用促進	利用促進策の検討・実施 実証運行の効果把握・検証 等(くるるん利用者ヒアリング調査)
三次市民バスの再編支援	甲奴町線デマンド化支援(周知・利用促進及び検証) その他市民バスの再編支援(利用促進及び検証) 等
市民タクシーの導入支援	周知及び利用促進に資する広報チラシ作成 等
過疎地有償運送の導入支援	周知及び利用促進に資する広報チラシ作成 等
その他利用促進策支援	住民・小学生等の意識変容促進策の検討・実施 運転免許返納の広報等支援・HP等情報提供の推進支援 等
報告書作成	報告書の作成・ダイジェスト版の作成
その他の項目	その他

(株)地域未来研究所中国四国事務所と随意契約を締結します。

(理由)三次市地域公共交通総合連携計画の策定に携わっていること及び平成22年度の計画事業の業務委託を行っていること。

委託予定額 (金額) 5,859千円(消費税及び地方消費税を含む。)

(4) その他

世羅町から津名地区振興協議会へ委託する自家用有償旅客運送(市町村運営有償運送)について、運行経路に三次市が含まれることから、別紙のとおり協議の依頼があります。

ア. 世羅町運営有償運送の三次市への乗り入れについて(協議依頼) 別紙資料6

三次市地域公共交通会議会長の交代に伴い、「平成23年度地域公共交通活性化・再生総合事業補助対象事業者の代表者変更届出書」を提出します。

イ. 平成23年度地域公共交通活性化・再生総合事業補助対象事業者の代表者変更届出書 別紙資料7

3 その他

(1) 鉄軌道に関する取り組みについて

平成22年度の県立広島大学地域課題解決研究の研究課題として「三次市を中心としたローカル線の利用促進に関する研究」と題して応募しましたが、採用になりませんでした。

今年度は、「平成23年度地域戦略協働プロジェクト事業」に採択され、広島県立大学地域連携センター(プロジェクトメンバー4人)協力のもと、次の研究が行われます。

また、三江線活性化協議会では、昨年度策定した連携計画に基づき、利用回数券への補助やフォトコンテストなどが既に実施されています。

ア. 芸備線対策協議会、三江線活性化協議会の取り組み

「事業名」JR等の生活交通から見える沿線の地域資源の有効活用について

鉄道及び沿線の資源、その価値、利用形態に関するHPを通じたアンケートの実施
観光モデルコースの提言(駅周辺の観光資源との連携も念頭に置き、バス等の公共交通機関の活用も考える。)
プロジェクトメンバーの専門性を活用した特色ある地域資源の発掘と活用方法の提示

「事業名」三江線の魅力再発見第2弾 2011 三江線フォトコンテストの開催について

三江線の車窓や駅から眺める四季折々の風景など、次世代まで伝えていきたい魅力を表現した写真を募集しています。

募集期間 平成 23 年 4 月 28 日（木）～ 11 月 30 日（水）必着

入賞者に賞状と管内の特産品，参加者全員に三江線オリジナルグッズを進呈

最優秀賞 1 点 優秀賞 2 点 特別賞 2 点 入選 15 点

（詳しい内容は，ぶらり三江線 WEB（ <http://sankousen.com/> ）で確認ください。）

（2）その他